

# 住民のいのちと暮らしを守る流域治水の推進



- ▶ 激甚化・頻発化する水害に対して、住民のいのちと暮らしを守るため、ハード・ソフトの両面から治水施策を推進する

## 1. 提案・要望内容

【提案・要望先】総務省、財務省、国土交通省

### (1) 事前防災対策の計画的な実施

- 5か年加速化対策のための治水予算の確保
- 緊急浚渫推進事業の期間延長

### (2) 淀川流域全体の安全度向上に向けた治水対策の推進

- 治水対策（大戸川ダム・瀬田川（鹿跳溪谷）改修）の推進
- 天ヶ瀬ダムの放流能力を最大限活用した瀬田川洗堰操作規則の見直し検討
- TEC-FORCE等を含む地方整備局の体制の充実・強化および資機材の更なる確保

### (3) 丹生ダム中止に伴う水源地域の地域整備の推進

- ダム中止に伴う追加的事業の令和8年度完了のための国の継続的な支援
- 丹生ダム中止に伴う水源地域振興に向けた国の責任ある関与

### (4) 「流域治水」の推進に向けた施策の充実・強化

- 水害リスク情報の空白域を解消するための予算の確保

## 2. 提案・要望の理由

### (1) 事前防災対策の計画的な実施

- 防災・減災、国土強靱化5か年加速化対策について、残る期間の確実な予算措置、加速化対策後においても必要な予算・財源の継続的・安定的な措置が必要
- 激甚化・頻発化する豪雨により、土砂や樹木等の流出も多くなっており、今後も継続的な対策が求められていることから緊急浚渫推進事業の期間延長が必要

### (2) 淀川流域全体の安全度向上に向けた治水対策の推進

- 琵琶湖周辺の浸水被害を軽減・回避するため、環境や景観の保全等に配慮しながら、大戸川ダム、瀬田川（鹿跳溪谷）の事業推進が必要
- 琵琶湖周辺の浸水被害軽減のため、天ヶ瀬ダム再開発事業完了に伴い放流能力を最大限活用した瀬田川洗堰操作規則の見直し検討が必要

### (3) 丹生ダム中止に伴う水源地域の地域整備の推進

- ダム中止に伴う追加的事業を令和8年度までに完了させるためには、災害復旧工事と合わせた効率的な施工に向け、国の継続的な支援が必要
- 水源地域の振興のため、地域整備に必要な予算措置や交付金配分額の拡大など、中止を決定した国の責任ある関与が必要

### (4) 「流域治水」の推進に向けた施策の充実・強化

- 水防法の改正に伴い、水害リスク情報の空白域を解消するため、中小河川の洪水浸水想定区域図の作成を進めており、引き続きそれに係る予算の確保が必要

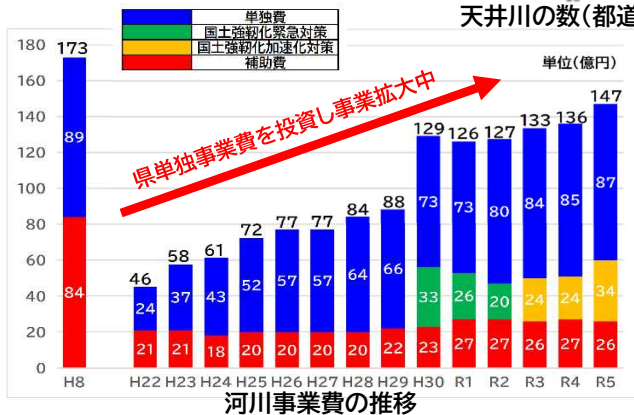
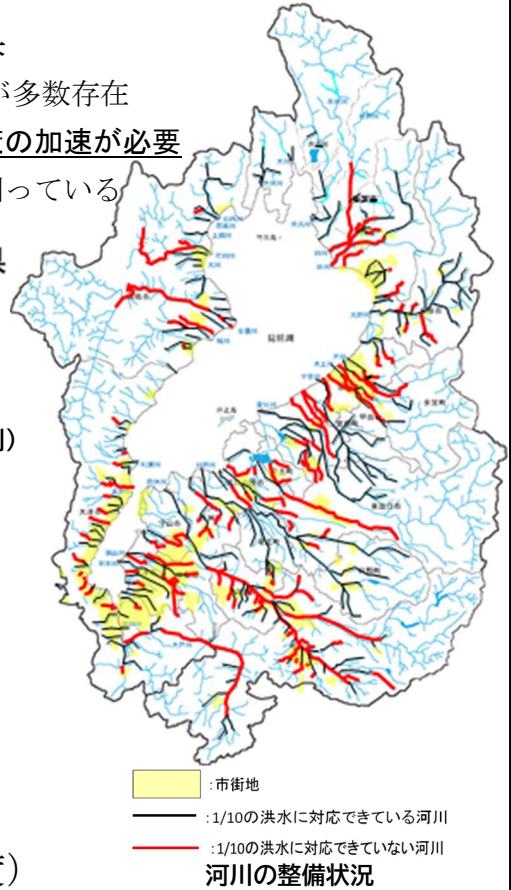
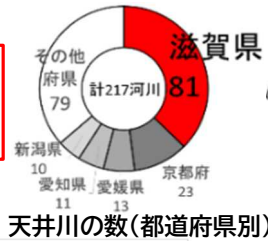
# (本県の取組状況と課題)

## (1) 事前防災対策の計画的な実施

○ 5か年加速化対策のための治水予算の確保

- ・ 10年に1度の降雨により市街地に氾濫がおよぶ河川が多数存在
- ・ 住民のいのちと暮らしを守るためには、**事前防災対策の加速が必要**
- ・ 県では**単独事業費を大幅に増やし治水事業の拡大を図っている**

・ 天井川が全国最多の81河川  
 ・ 10年に1度の降雨により市街地に氾濫がおよぶ河川が120河川存在

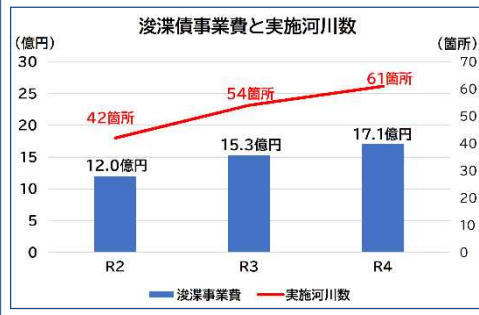


○ 緊急浚渫推進事業の期間延長 (地方債制度)

- ・ 緊急浚渫推進事業債を活用し、計画的に浚渫や樹木等の伐採を進めていることで、ピーク水位の抑制効果等、**治水安全度が向上し、地域から感謝の声をいただいている**
- ・ 近年の激甚化・頻発化する豪雨により、土砂や樹木等の流出が増えていることから、**維持管理の必要性が一層高まり、市町等の要望も増加している**
- ・ 今後、更に激化することが懸念される中、引き続き対応の必要な河川が多く存在する

### 【本県の取組状況】

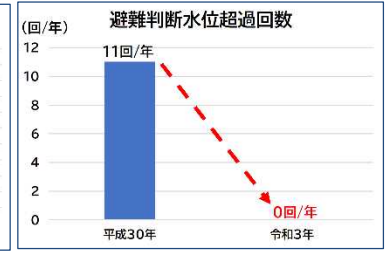
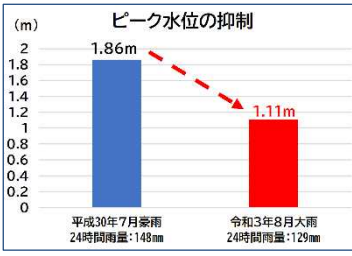
度重なる大雨⇒必要箇所、予算とも増加



### 【緊急浚渫推進事業債による事業効果】

天野川(滋賀県米原市)における浚渫実施前後の比較

- ・ 同程度の豪雨におけるピーク水位の抑制(1.86→1.11m)
- ・ 年間の避難判断水位の超過回数の低減(11→0回/年)



柳川(大津市)

R3.8.12 から R3.8.18 にかけての秋雨前線豪雨



豪雨の頻度増 ⇒ 堆積土砂の増加

担当：土木交通部流域政策局  
 河川・港湾室  
 TEL 077-528-4157

# (本県の取組状況と課題)

## (2) 淀川流域全体の安全度向上に向けた治水対策の推進

- 治水対策（大戸川ダム・瀬田川(鹿跳溪谷)改修)の推進
- 天ヶ瀬ダムの放流能力を最大限活用した瀬田川洗堰操作規則の見直し検討
- 社会経済的被害が甚大となる河川での直轄による事業推進

### 現状

琵琶湖沿岸では、洪水時の水位上昇により宅地や農地の浸水被害が発生

平成 30 年 西日本豪雨：最高水位：BSL+77cm



大津放水路(Ⅱ期区間)の早期建設に向けて実施時期の速やかな検討を!

大津放水路(Ⅱ期工区)

琵琶湖流入一級河川 117 河川

日野川  
野洲川

### 対策

後期放流対策の2事業(天ヶ瀬ダム、宇治川)および瀬田川(関津地区)改修が完成し、事業効果の更なる発現に向け、大戸川ダム本體工事と瀬田川(鹿跳溪谷)改修が必要

天ヶ瀬ダムの放流能力を最大限活用した瀬田川洗堰操作規則の見直し検討を!

瀬田川(関津地区)改修 (令和3年度完了)

大戸川ダム建設事業

瀬田川(鹿跳溪谷)改修



天ヶ瀬ダム

天ヶ瀬ダム再開発事業 (令和4年度完了)



大戸川ダム

自然景観の保全や関係者の意見についても十分配慮した上で、改修工事の早期着手を!

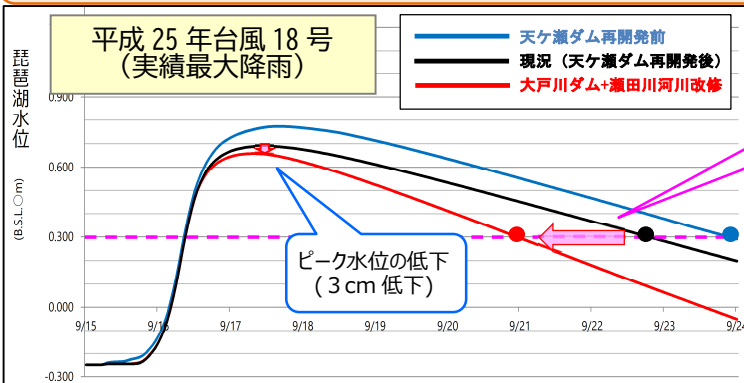


- ・環境影響をできる限り回避・低減するための環境調査等を実施の上、本體工事の早期着手を!
- ・付替県道大津信楽線との高低差解消のため県道栗東信楽線の早期着手を!

宇治川(塔の島)改修 (平成30年度完了)

### 予想される効果

天ヶ瀬ダム再開発が令和4年度に完了し、大戸川ダム建設事業、瀬田川の改修を行うことで、琵琶湖の水位をより速やかに低下させ、沿岸部の浸水被害を軽減!



担当：土木交通部流域政策局  
広域河川政策室  
TEL 077-528-4274  
水源地域対策室  
TEL 077-528-4171

## (本県の取組状況と課題)

### (3) 丹生ダム中止に伴う水源地域の地域整備の推進

○ダム中止に伴う追加的事業の令和8年度完了のための国の継続的な支援

- ・令和8年度までに追加的事業であるなかのかわちきのもと 県道中河内木之本線の整備を完了させるためには、令和4年8月豪雨による災害復旧工事と併せた効率的な施工に向け、国の継続的な支援が必要

○丹生ダム中止に伴う水源地域振興に向けた国の責任ある関与

- ・余呉地域振興策の実現に向けた確実な予算措置および追加的事業完了後の国・県・市による支援体制が必要
- ・ダム中止に伴う地域整備実施計画に位置付けている市道の改築に必要な社会資本整備総合交付金の重点配分が必要
- ・県が引き受けたダム事業予定地にある人工林は、豪雨発生時に流出の恐れがあるため、伐採等の措置が必要



県道中河内木之本線



### (4) 「流域治水」の推進に向けた施策の充実・強化

○水害リスク情報の空白域を解消するための予算の確保

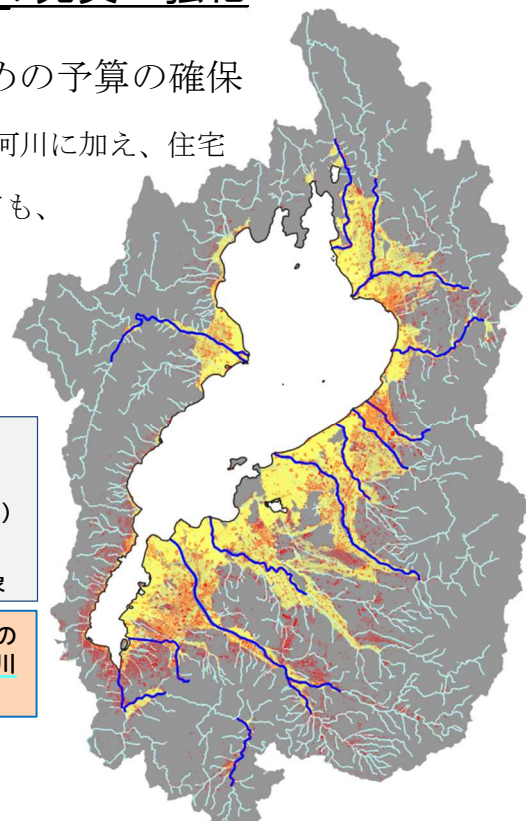
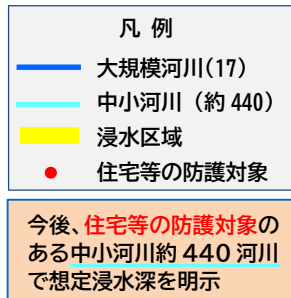
- ・水防法の改正により、国県管理の大規模河川17河川に加え、住宅等の防護対象のある中小河川約440河川についても、洪水浸水想定区域図の作成対象となった。
- ・水害リスク情報の空白域を解消するため、国が示す目標である令和7年度末の公表を目指し、

#### 中小河川の洪水浸水想定区

域図の作成を進めており、

引き続きそれに係る確実な

予算の確保が必要



洪水浸水想定区域図

担当：土木交通部 流域政策局

流域治水政策室 TEL 077-528-4152

水源地域対策室 TEL 077-528-4171